

科目名	コンピュータ基礎	英語科目名	Computer Literacy	
開講年度・学期	平成 24 年度・前期	対象学科・専攻・学年	電子制御工学科 1 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	1 単位	単位種類	履修単位 30 h	
担当教員	平田克己	居室（もしくは所属）	電子制御工学科棟 4 階	
電話	0285-20-2254	E-mail	hirata@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
		小山高専の 教育方針	学習・教育 目標(JABEE)	JABEE 基 準要件
	1. 情報の性質について説明できること	⑤		
	2. アナログとデジタルの性質と違いについて説明できること	⑤		
	3. インターネットの特性や長所・短所について説明できること	⑤		
	4. 簡単な論理回路の論理式や真理値表が書けること	③ ⑤		
	5. 2進数、10進数、16進数の相互変換ができること	③ ⑤		
6. 各種データのデジタル表現方法について説明できること	⑤			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
すべての達成目標に対して、小テストを含む試験と課題において 60%以上の成績で達成とする。				
評価方法				
定期試験と小テストの合計点を 80 点満点に換算した点数と、課題の合計点を 20 点満点に換算した点数とを合計して 100 点満点にて評価する。				
授業内容				
第 1 回 ガイダンス、情報の概念・性質				
第 2 回 情報の伝達手段、アナログとデジタル、情報量				
第 3 回 情報のデジタル化、情報機器の構成と種類				
第 4 回 情報の収集と整理、情報の発信・交換				
第 5 回 教育用計算機の利用				
第 6 回 電子メールの利用				
第 7 回 コンピュータのしくみ（ハードウェアとソフトウェア、オペレーティングシステム）				
（中間試験）				
第 8 回 ポケットコンピュータの利用				
第 9 回 論理回路・真理値表・論理式				
第 10 回 2進数・10進数・16進数・半加算器				
第 11 回 情報のデジタル表現（整数・実数）				
第 12 回 情報のデジタル表現（文字）				
第 13 回 情報通信ネットワーク				
第 14 回 プログラミングの基礎（1）				
第 15 回 プログラミングの基礎（2）				
キーワード				
情報、コンピュータ、IT/ICT、電子メール、セキュリティ				
教科書				
岡田正ほか「ネットワーク社会における情報の活用と技術 三訂版」、実教出版				
参考書				
WWW や新聞・雑誌上の ICT 技術に関する記事				
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目		なし		
現学年の関連科目		電子制御工学実験		
次年度以降の関連科目		プログラムⅠ～Ⅳ、論理回路、ソフトウェア工学Ⅰ～Ⅲ など		
連絡事項				
<p>毎回授業のはじめに前回の内容についての小テストを実施する。宿題がない週も必ず復習をするように心がけること。また、近年の情報関係技術は非常に目まぐるしく進歩している。この発展に乗り遅れないためにも、日頃から新聞や雑誌、WWW など新しい情報を入手するよう心がけること。また、コンピュータは積極的に使って、早く慣れるよう努めること。計算機演習室（情報科学教育研究センター棟および電子制御工学科棟 4 階）は、平日 8 時半から 17 時までで授業で使われていない時間帯であれば自由に使うことができるので、積極的に利用すること。</p>				
シラバス作成年月日		平成 24 年 3 月 2 日		